

豊田市立崇化館中学校校長室だより



令和8年9月29日（火）No.5 文責：松原秀敏

対話でつくる みんなに『やさしい学校』 ～国際理解教育・ユニバーサルデザイン授業～

みなさん、夏休みはいかがでしたか？「自分ほめ」は、できましたか？何より、今日、登校した自分をほめてください。

今日は、学級で「ペア・インタビュー」をしましょう。



質問①「この夏、印象に残ったことは何ですか？」

質問②「その理由は何ですか？」

質問③「なるほど！ もう少し詳しく教えてくださいませんか？」

この①②③の質問を質問者と回答者の二人組で行い、終わったら質問者と回答者を交代してください。「ペア・インタビュー」は、みなさんの「対話力」を高めてくれる、おすすめのトレーニングです。

さて、11月5日（木）、崇化館中学校を会場に、他校の先生方をお招きして、研究発表会を行います。当日は、すべての学級で1時間の授業を公開します。この研究発表会の「テーマ」は、「対話でつくる みんなに『やさしい学校』～国際理解教育・ユニバーサルデザイン授業」です。「国際理解教育」のキャプテンを栗田先生、「ユニバーサルデザイン授業」のキャプテンを小口先生が務め、約2年間、教職員みんなで準備を進めてきました。お二人のキャプテンの思いを「ペア・インタビュー」風に紹介します。

質問① 崇化館中学校の魅力は何ですか？

回答① 「たくさんの対話の輪がうまれているところが魅力です」

質問② その理由は何ですか？

回答② 「T隊形でのグループ対話やU隊形での全体対話を、積極的に授業に取り入れているからです」

質問③ なるほど！ もう少し詳しく教えてくださいませんか？

回答③ 「たくさんの対話を経験することで、自分と違う意見について考えることを楽しむ生徒が増えてきます。自分と違う意見について考えることを楽しむ学級、そんな「やさしい学級」を増やして、みんなに『やさしい学校』をつくっていこうとチャレンジしています」

11月5日（木）、みんなで、授業の「名場面」を探しにいきましょう。

（9.1 全校集会より）

崇中ヒストリー ～フラワーロード～

1995年に、国土交通省中部地方整備局名古屋国道事務所より支援を受け、本校ボランティアグループ「麦の会」による国道の緑化活動が始まりました。2005年には、「愛・地球博」の記念事業として、国道155号に面した本校グラウンド南側の斜面に階段状の花壇が設置されました。以来、21年間、「麦の会」を中心に全校生徒からボランティアを募り、育友会にも協力をいただいて、花の植え替えを続けてきました。

2026年度の豊田南バイパスの全線開通（予定）に伴い、本校グラウンド南側の国道は、県道へ切り替わります。その節目の年に国土交通省より感謝状が贈呈されました。今後は、近隣の西山公園と連携して「崇中フラワーロード」を継続していきます。

これからも花のボランティア活動を通して、

美しいまちづくりに貢献していきたいです。



国土交通省より感謝状贈呈